

チートガン積みウマ娘

瓶詰め蜂蜜

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

ヒト↓チートガン積み競走馬↓強くてニューゲーム状態ウマ娘
といった感じの経歴の主人公のお話。

1 5 話	1 4 話	1 3 話	1 2 話	1 1 話	1 0 話	9 話	8 話	7 話	6 話	5 話	4 話	3 話	2 話	1 話
41	37	35	33	31	29	26	24	21	18	15	12	9	3	1

目次

1話

○月?日

小学5年生になったので、今日から日記をつけようと思う。とは言っても、特に何も書くことが思いつかない。……まずは、俺のこれまでのことを振り返って見るか。書き進めているうちになにか思い浮かぶだろうし。

俺は元々ごく一般的なヲタサラリーマンだったのだが、死んで、神様から転生させたと聞かれて、「とんでもなくヤバイチートを下さいっ!!」と足を舐めつつお願いしたら、頑丈な体と無限の伸び代、あらゆる状況に対応した才能を渡された。

チートでハーレムヒャツハーじゃ!と思つてたら転生後は馬だった。競走馬だった。

それはもう恨みまくった!神なんていなかったんだ!と思つて。けどチート自体は貰つてたのですげー調教頑張った。そしたら俺の馬主が調子乗って色んなレースに出走させた。

……正直言つて、俺TUEEEEE出来てすげー嬉しかったです。

それで、通常じゃありえない現役二十五年。色んな賞を取り、障害物でも賞取つたり、凱旋門は連覇したり、3冠やらなんやら色んな記録を塗り替えましたわ。因みに、引退後は種馬としてバリバリ頑張りました。馬に転生してからは、人の美醜も分かるけど、馬の美的感覚でオツキしたりするようになってたので、苦痛ではなかった。

というか、種付けおじさん気分で楽しかった。

そんで、享年78歳。死因は老衰。死ぬ前から「お前本当に馬か?」とか言われた。ええ、そうです。馬ですとも。チートガン積みのお前!!で、転生したかと思つたら前世でスゲーアプリで楽しんだウマ娘時空にウマ娘として転生してた。これ、多分前世の馬だった頃のウマ娘化だよな。……というか、よくよく思い出せば牧場に来た人に『お前をゲームで出したい。これ原案』つて言つて、めっちゃかわいいイラストを見せられたことあつたっけ。気楽にいいよーって頷いたけど、確

かイラストもこんな見た目だったはず。……ま、別にいつか。

というか、それよりもウマ娘と言ったらトレセン学園だろ？すつげ、トレセン行ったら俺が種付けしたあの子も、切磋琢磨したあいつの萌え化ウマ娘ちゃんにも会えるのか!?

と、興奮してました。しかし、そのためには優秀なウマ娘にならないければと、5歳ぐらいから修行を始めると、

前世の身体能力そのまま受け継いでましたwww

正確には意識しなければ、普通のウマ娘幼女並の身体能力だけど、前世の俺を意識して走り出すとそうなった。

……流石に危険そうなので、制御できるよう努力したよ!!

お陰で神童とか言われたけど。

まあ、こつちでも俺の……ダイナプラズマの伝説を残してやることを目標に頑張るぜ!

2話

【伝説の】ダイナプラズマ関連スレPart1097【妖怪】

198?名無しの競馬好き

ダイナプラズマ産駒のダイナプラチナ。まーたやらかしたらしいぞ。

199?名無しの競馬好き

またかー。

それで?なくにをやらかしたんだ?

200?名無しの競馬好き

厩舎脱走。からの公道爆走。

201?名無しの競馬好き

ファツw

202?名無しの競馬好き

何でダイナ駒は病弱or化物or問題児しかないの?

203?名無しの競馬好き

丁度いい塩梅のやつが居らんよね。

ま、ネタが尽きないから良いけどwww

204?名無しの競馬好き

【速報】ダイナプラズマ、ウマ娘登場決定

205?名無しの競馬好き

ファツ!?

206?名無しの競馬好き

それ、どこ情報?

207?名無しの競馬好き

公式ホームページを見ろ。

208?名無しの競馬好き

うわ、マジだ。

209?名無しの競馬好き

ファンとしては国民栄誉賞を受賞して、世界からCrazy Mon
star呼ばれて恐れられた日本競馬界のレジェンドが登場するの
が嬉しい反面、ゲーム内のバランス崩れない？と不安になるウマ娘
ユーザーの俺がいる。

210?名無しの競馬好き
分かる。

211?名無しの競馬好き
分かる。

212?名無しの競馬好き
分かる。

213?名無しの競馬好き
分かる。



?
?
?

457?名無しの競馬好き

【悲報】ダイナプラズマ。老衰により死亡。

458?名無しの競馬好き

またまたー

459?名無しの競馬好き

あー。懐かしいわ、昔はよく出てたよなー。ダイナプラズマ死亡
嘘。

460?名無しの競馬好き

いや、これマジだ…

15?名無しの競馬好き

ダイナプラズマの悲報が速報ニュースになって、もう3日か。

16?名無しの競馬好き

普通は元競走馬が死亡してもニュースで報道はされないけど、色々
と伝説を残したあいつなら納得する。

17?名無しの競馬好き

すいません。ウマ娘から競馬を知ったんですが、ダイナプラズマの
伝説ってどんなのがあるのか知らなくて、何でニュースになったのか
疑問なんですよ。

18?名無しの競馬好き

俺は当時世代だったし、悲しかったなあ……

19?名無しの競馬好き

>>>17

おいおいまじかよ。あの伝説の妖怪馬、ダイナプラズマの伝説を知
らないのか?

20?名無しの競馬好き

ダイナプラズマの伝説で主なのは、

・芝ダート洋芝短距離マイル中距離長距離障害全部でワールドレ
コードを叩き出す。

・普通の馬では辿り着けないレベルでのご長寿でギネス世界記録
ゲット。

・全レースにおいて、掲示板入り。

・牧場に現れ、子供へと襲いかかろうとした熊（地元でヤバい猛獣
として有名だった個体）を蹴りで退治。子供を助けて警察から感謝状
が送られる。

・厩舎を飛び出して公道を爆走。牧場の周り約15kmをノンス
トップで爆走したあと厩舎に戻る。足が故障してないか検査が入っ
たが、めっちゃ健康体であること以外判明せず。

・牝馬にメツチャモテた。

・牡馬にもメツチャモテた。

・凱旋門賞連覇。

・マツクニローテ完了後、中央競馬クラシック三冠達成。
・海外でもレースを荒らし回り、レース前の奇行とも相まってCrazy Monsterと呼ばれる。

・引退後にさらに成長。馬主に「引退させるの早まったかな……。」と
言わせる。

といったようなやつ以外にも色々してる。

21?名無しの競馬好き

冗談やめてくださいよw

22?名無しの競馬好き

まあ、初めて知ったやつはそうなるよな

23?名無しの競馬好き

まあ、妥当な反応やな

24?名無しの競馬好き

俺等もそう思ってた時期があったわ

25?名無しの競馬好き

……マジなんですか？

26?名無しの競馬好き

マジ

27?名無しの競馬好き

マジ

28?名無しの競馬好き

マジ

29?名無しの競馬好き

マジ

30?名無しの競馬好き

マジなんですか……。

いっっちゃ悪いですけど、可笑しいですね。

31?名無しの競馬好き

だよな。だから伝説の妖怪なんて呼ばれとるんやで。

32?名無しの競馬好き

そんな馬が亡くなったんや。そりやニュースにもなるやろ。

33?名無しの競馬好き

「確かに、改めて伝説聞いて納得したわ。」

34?名無しの競馬好き

「厩務員と一緒にみどりのマキバオー読んでたらしいし。」

35?名無しの競馬好き

「本当に馬か怪しかったなあ。ダイナプラズマ。」

36?名無しの競馬好き

「だから妖怪なんぞ呼ばれてるねん。」

37?名無しの競馬好き

「納得した。」

3話

◎月☒日

今日は中央トレセン学園中等部の入学試験がある。筆記試験は自信あり。実技は逆にやりすぎないよう注意しなくちゃいけない。……勝ったな。風呂入ってくる。

◎月♠日

トレセン学園無事入学した。同級生に『ダイナってあのダイナ？』って聞かれたけど、よく分からん。……まあ、何故か俺の子供が姉妹親戚になってるのは謎な上に、俺の孫世代が先輩なのも謎だが。

◎月㊦日

とりま、トレーナーを捕まえるために学園を放浪しなくちゃ。取り敢えず外面的な目標は……打倒皇帝、でいっか。

◎月∞日

変質者にあつた。勝手に人の脚触って『良いトモしてるねえ』とかなんとかかんとか。取り敢えず、シャイニング・ウイザード食らわせた。ざまあ。

◎月☒日

選抜レース勝利！レコードが何とか言ってたけど、前世でも良かったことだし、気にセンでもよい。うん。

因みにコースは1600mの芝だった。

▲月☒日

いろんなトレーナーからお誘い貰ったけど、もう少しじっくり考えてからがいいなあ。あと、なんかシンボリルドルフが所属してるこのクールビューティーなトレーナーさん。怖いから近寄らんとこ。

▲月？日

なんか変な芦毛の先輩に襲われた。



「ぎにやあああああああつ!!」

「はははっ!!待て待て待てえっ!!」

そのウマ娘は唐突に現れた。何故か麻袋と紐を持って、グラサンマスクというザ☆不審者スタイルで襲ってきたのだ。

「誘拐犯だこれっ!」と直感し、咄嗟に躲して、只今トレセン学園内を追いかけっこしているのです。しかも、なんか追いかけてくるウマ娘も増えてるし……。

お母さん。トレセン学園での生活が不安です。まる。

「ちよっ!?あの娘もうどんだけ走ってるのよ!」

「俺達やस्प、テイオー何かと挟み撃ちをしたりしてるのに捕まらないって、どんなスタミナしてるんだよ!」

何やら言いながらも未だに追いかけてくる諸先輩方。いや、まだまだ走れるんですが此方は。前世も含めてありえないほど走り回った俺の脚と技術は生半可なものじゃないからな!

「いゝやゝっ!!犯されるー!!エ〇同人みたいに!!エ〇同人みたいにつっ!!」

「するわけねえっ(ないでしょっ)!!」

俺の叫び声に揃って叫び返すウオツカ先輩とダイワスカーレット先輩。俺は背後をちらりと見ながら左後方へと予備動作無しで跳躍した。

「ちいっ!!」

すると、右から現れた謎の芦毛のウマ娘……ゴールドシップが空振りしたタモを片手に舌打ちをした。

「何でタモで捕まえようとするん!?こちとら鮮魚じゃないわい!!」

「新鮮生物は全部魚じゃーっ!!」

「二それなんて暴論っ!」

ゴールドシップの言葉に俺以外にもウオツカ先輩とダイワスカーレット先輩が偶然にも声を揃えてツッコんだ。

「って、やばっ!!これじゃ追いつかれる!!」

「逃さねえぜ?可愛子ちゃ〜ん」

気づけばかなりの至近距離に迫られていた。俺はちらりと一瞥し

て全体を見回すと、足に力を入れて即座にトップスピードへと加速した。

「壁は超えるためにある!! Plus Ultra!!」

瞬時に後ろへと流れていく景色。そして俺は……。

「うわあああつ?! 止まれな……ぶべえつ?!」

側に積んであったダンボールの山に頭から突っ込み、目を回すのだった。

4話

目を覚ますと、そこは少しボロボロな部屋だった。

「ここは何処？ 私はアヘン……？」

「こいつ、記憶を失ってやがる!!」

「いや、どう見ても失ってないでしょう」

俺のボケた呟きにゴールドシップ先輩が慄き、御令嬢っぽい雰囲気
のウマ娘が静かにツツコミを入れた。

「やめろジョツカー!!ぶっ飛ばすぞ!!」

「ジョツカーってなんなんですよ……」

俺はそちらのお嬢様っぽいウマ娘、メジロマックイーンに叫ぶと、
メジロマックイーンは頭が痛そうに俯いた。

「お、目が覚めたようだな」

「あ、変質者怪人飴男」

扉を開いて入ってきた見覚えのある茶髪の男を指差して言うと、
ゴールドシップ先輩とメジロマックイーンが吹き出した。

「……変質者怪人じゃねえっ!!人聞きの悪いことを言うなよ!!という
か飴男ってなんだよ……」

「はあ……」とため息を吐く怪人飴男。疲れてるのかな？

「……それで、チームスピカの面々が俺に何かようですか？」

「……見た目清楚系美少女でオレっ娘か」

「なんでいきなり冷静になっておりますの!?!」

「ノリ」

声を揃えて言う俺とゴールドシップにメジロマックイーンは「まさ
かゴールドシップさんと同類だったとは……」とため息を吐く。

「あー……。話を戻すぞ」

頭を掻きながら飴男が口を開く。

「ダイナプラズマ。お前、ウチのチーム……チームスピカに入らねえ
か?」

「嫌です」

飴男の勧誘に俺は即答する。すると、チームスピカの面々が色々な

勧誘をしてきた。

「どうしても無理なの？（ダイワスカーレット）」

「ハイ無理です」

「俺たちと一緒にかつこいいウマ娘を目指そうぜ!!（ウオツカ）」

「目指しません」

「今なら私のお母ちゃんが送ってくれた人参もいっぱい付いてきますよー（スペシャルウィーク）」

「十分足りてます」

「それでしたら、私おすすめのパフエはいかがでしょうか！（メジロマックイーン）」

「遠慮します」

「いっぱい走れる……よ？（サイレンススズカ）」

「間に合っています」

「はちみーもあるよ！（トウカイテイオー）」

「大丈夫です」

「ゴルシちゃん特製の焼きそばあるぜ！（ゴールドシップ）」
「入りますっ!!!」

ゴールドシップから焼きそばを受け取りながら食い気味に返答する。すると、ほかのウマ娘たちがガツクリと膝をついた。

「私のおすすめのパフエが焼きそばに負けましたわ……」

「お母ちゃんの人参、すっごい美味しいのに……」ポリポリ

「はちみーはね、舐めるととっても幸せな気分になれるんだよ……」ペロペロ

「かつこいいウマ娘って良いよな……良いはずだよな……」

「……なんか、一区画がどんより重いんだけど……」

落ち込むウマ娘たちを見つめながら呆れたように呟くダイワスカーレット。と、俺が入る発言をした瞬間部屋を飛び出した飴男が部屋へと戻ってきた。

「これ、申請書。これからよろしくな！ダイナプラズマ！」

「りよ」

敬礼して返事をする、俺はササッと申請書に色々と必要事項を記

入すると、トレーナーに返却した。

「んじゃあ、改めまして自己紹介を」

俺はそう言うと、少し部屋の中で開けた方へ向かい、バツと香ばしいポージングを取る。

「我が名はダイナプラズマ!!ウマ娘にして奇人と呼ばれるもの!やがては皇帝を打倒し、世界一のウマ娘となる者!」

そう名乗ると、その場にいた他のウマ娘たちが獰猛な笑みを浮かべる。それを見て、俺も同じく獰猛な笑みを浮かべた。

「なので先輩方。ちやちやっと抜いていきますね?」

「」「」「望むところだ(よ)(ですわ)!!」「」「」

5話

ダイナプラズマがチームスピカに入った翌日。トレーナーは、早速ダイナプラズマの実力を見ようと一通りコースを走らせていた。

「……なあ」

「さて、トレーナー。みなまで言うな。多分あたしも思ってるから」
ダイナプラズマの走る光景を見ていたスピカメンバーのうち、トレーナーとゴールドシップが口を開く。

「あいつなんでものデカタイヤ3つ重ねて引つ張った状態で坂路を芝の平地のスズカ以上の速度で鼻歌歌いながら走ってるの?」

声を揃えて言う二人。他のメンバーは理解が及ばない程の異常な光景を見て、スペースなキャットのような顔をしていた。

「……もしかしたらヤバい原石、手に入れたっちゃんじゃねーの? お前」

「うん……。俺もそう思ってる」

冷や汗をかきながら眩くゴールドシップに、トレーナーも冷や汗をかきながら答える。

そうして、タイヤを片手で持ち上げながら「終わったゾーイ」と言いつつ歩いてくるダイナプラズマ。その光景を見て、ギリギリ正気を保っていたトレーナーとゴールドシップもスペースキャットになった。

『チームスピカのSAN値が下がった!』



■月?日

遂に明日は俺のメイクデビュー!!今からワクワクで眠れそうになり!同室のウララちゃんも何故か一緒にワクワクしてたけど。……何故だ?

■月★日

勝ってきた。それも大差で。

因みに、メイクデビュー後の歓迎会で、粉碎！玉砕！大喝采！と叫んだら怒られた。解せぬ。U・N・カイオーマンはだめなのか？

■月□日

遅刻しそうだったので、壁を走ったら怒られた。まあ、確かにウマ娘の脚力で壁を走ったら壁が凹むし、怒られるわな。

けど、なんで怪物を見るような目で俺を見る？

■月？日

OP戦に出てきた。そして勝った。なんかまたワールドレコードだとか。今日は芝の中距離だったけど、今度はダートのマイルらしい。しかも来週。間隔が短くて流石に俺でも参るよ。……いい感じの洒落ができた。明日使おう。

■月◆日

早速使ったら、たまたま近くに居たシンボリルドルフ会長が吹き出していた。むせたのだろうか？

■月@日

ダートで勝ってきた。またもやワールドレコード。今度はG1のレースを目指すらしい。少しばかり楽しみ。

■月◇日

今日は変なウマ娘の気配を感じたので、こっそり後ろに回って「だーれだ♪」ってやったら、気絶した。とりあえず保健室に連れて行ったら、そのウマ娘、アグネスデジタルが倒れるのはいつものことだそうだ。何でもウマ娘オタクらしい。

……いや、お前もだろ。

というツツコミを入れそうになったがぐつとこらえた俺は偉いと思う。今度から見かけたらイジってみようと思う。面白そうだし。

■月●日

虹色に光り輝く人を見つけた。見間違いかオーラかな？と思っていたら、リアルガチで肌が発光していたらしい。なんでも担当ウマ娘にハム太……モルモットにされてるらしい。今度なにか差し入れてもあげよう。

■月?日

桐生院さんとかいう名門の生まれのトレーナーにあった。どうやら担当ウマ娘のハッピーミークを探していたらしくて、必死になっていた。

けど、特徴を聞く限り、さつきから少し離れたところからダイヤモンドナザンのようにじっと見つめてる娘っぽかった。ナズエミテルンデイス!!

■月▽日

ゴールドシップ先輩がマグロを釣ってきた。なので、俺が捌いて寿司にした。美味しかった。

■月◁日

今日はウマ娘になって初めてのG1である朝日杯フューチュリティステークス!!絶対勝つぞー!!

■月?日

勝った。大差勝ちだ。まあ、いくらG1といえど、相手はまだまだルーキーちゃんだ。……俺も一応こつちではルーキーやけど。それもこれも前世を引き継いだからだ。なんか少しばかり申し訳なくなってきた。

6話

【ウマ娘が】ウマ娘について語るスレPart1457【好きやねん】

14?名無しのウマ娘ファン

>>12 そうだぞ。ダイナ家のウマ娘がああゴルシTこと沖野トレーナー率いるスピカに入ったんだとよ。

15?名無しのウマ娘ファン

又スピカかく。……つーかさ、何気に気になってただけど、ゴルシって今何年生?

16?名無しのウマ娘ファン

……さあ?

17?名無しのウマ娘ファン

そういえば……。もう何年活躍したんだっけ?

18?名無しのウマ娘ファン

知らん。というか、ゴールドシップに関しては、中央トレセン学園七不思議の1つらしいぞ。

19?名無しのウマ娘ファン

>>18 怪談扱いかよww

20?名無しのウマ娘ファン

>>19 いや、どちらかという珍獣扱い。

21?名無しのウマ娘ファン

>>18 他にはどんな七不思議があるん?

22?名無しのウマ娘ファン

>>21 他には、虹色に発光するトレーナーとか、マンハッタンカフェにしか見えないお友達とか、ウマ娘を走って捕まえられる緑の人とかがあるな。

23?名無しのウマ娘ファン

>>22 虹色発光はアグネスタキオンの仕業じゃなかったっけ?
?

24?名無しのウマ娘ファン

>>23 それに関しては、何故か虹色発光すると判っている葉を

自ら飲み続けようとするかが正確な七不思議だぞ。

25?名無しのウマ娘ファン

それ言ったらウマ娘に蹴られてもピンピンしている妖怪トモサワリがおつてな……。

26?名無しのウマ娘ファン

>>25 ゴルシTじゃんw

27?名無しのウマ娘ファン

ま、まあ、スピカの某Tは、変態トレーナーとかとも呼ばれてるし。

(?・凸?・;)メソラシ

28?名無しのウマ娘ファン

>>27 なんの弁護にもなっていないだよなあ。

29?名無しのウマ娘ファン

その点トツポってすげえよな、最後までチョコたっぷりだもん。

30?名無しのウマ娘ファン

【速報】ダイナプラズマ、メイクデビューで大差&レコード勝ち。

31?名無しのウマ娘ファン

ふあ!?

32?名無しのウマ娘ファン

はあ!?

33?名無しのウマ娘ファン

いやいやいやいや、流石に大差勝ちはあるかもしれないが、レコード勝ちってヤバいだろ。

34?名無しのウマ娘ファン

>>30 それってメイクデビューのレコードだよな？

35?名無しのウマ娘ファン

>>34 いや、普通のレコード。それもワールド。

36?名無しのウマ娘ファン

化け物ですか……？

37?名無しのウマ娘ファン

流石の沖野トレーナーも、あんぐりしてた。他のチームメンバーと一緒に。

もちろん、ゴールドシップも。

38?名無しのウマ娘ファン

ゴルシのあんぐりって、それまたレアだな。

39?名無しのウマ娘ファン

なお、当の本ウマ娘のダイナプラズマは、ワールドレコードに対してあまり頓着した様子じゃなくて、『勝ったどー!!』と某芸人が獲物を捕まえたときのような感じで言ってた。

40?名無しのウマ娘ファン

>>39 なんかやけに詳しいな。

41?39

ワイ、中央トレセン学園のサブトレーナーでっせ。

42?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

43?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

44?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

45?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

46?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

47?名無しのウマ娘ファン

>>41 (。D)

48?41

>>42 | 47 こっちは見んな

7話

【冬の】ウマ娘スレPart1469 【レース】

114?名無しのウマ娘ファン

(。 ㇿ)

115?名無しのウマ娘ファン

(。 ㇿ)

116?名無しのウマ娘ファン

(。 ㇿ) えっ……??

117?名無しのウマ娘ファン

(。 ㇿ)

118?名無しのウマ娘ファン

(つㇿㇿ) ヨシヨシ

(; ㇿ) ……は?

119?名無しのウマ娘ファン

なんでG1を大差勝ちで取っちゃってんですか?

200?名無しのウマ娘ファン

そんなこと俺が知るか!!

201?名無しのウマ娘ファン

もうやだあ……。化け物じゃんか……。

202?名無しのウマ娘ファン

これからが楽しみ……じゃねえよ!?

203?名無しのウマ娘ファン

ダイナプラズマ、これから色々と嵐を呼びそうだな……。

204?名無しのウマ娘ファン

マジでそれな。いくらジュニア級だからってこの結果はなあ……。

205?名無しのウマ娘ファン

しかも、まだまだ余裕がありそうなのが恐ろしい。

206?名無しのウマ娘ファン

新たな伝説の始まり、だな。

207?名無しのウマ娘ファン
>>206何かツッコつけてんの?



朝日杯フューチュリティステークスを終え、チームスピカの部室では、1賞を取ったお祝いでパーティーが開かれていた。

「しっかし、ダイナはすげえーな。他のウマ娘たちもかなり仕上がってたんだから、普通は苦戦しそうなのに勝つんだからよ」

「うっす。有難うございます」

ゴールドシッパ先輩に肩を組まれ、絡まれながら俺はオレンジジュースを飲んでいた。

「いや、ほんと凄いやね。これはボク達も負けてられないなあ」

「そうですね。うかうかとしていたら追い抜かれてしまいうですわ」

トウカイテイオー先輩とメジロマツクイン先輩もキャロットジュース片手にそう言う。

……前世でも名馬だった彼女達にこう言われるってことは、調子乗ってもいいかなあ? いいよねえ!!

ということだ、

「一番、ダイナプラスマ!歌います!!」

「「「「いや、なんでだよ(ですか)!!」「「「「」」」」」

思いつきりトレーナー達にツッコまれた。

「何ですか、歌わせてくださいよ!!」

「ここではやめろ!!周りに迷惑になる!!」

「そんなあっ!!」

ガックシとorzの体制で四つん這いになりながら嘆くと、スペ先

輩が苦笑しつつ「まあまあ、元気だしましょう？ね？」と優しく励ましてくれた。あなたが女神か。

スペ女神先輩に祈りを捧げると、傍から見ていたスズ先輩が「嘘でしょ……。全く理解できない」と呟いてた。考えるな、感じる。

こうして、お祝いパーティーはカオスな中で終わるのだった。

8話

【伝説の】ダイナプラズマ関連スレPart1106【妖怪一族】

247?名無しの競馬好き

遂にあの妖怪がウマ娘に実装されたな。

248?名無しの競馬好き

それにしても、サイゲも思い切ったよなく。キャラ実装とサポカ実装を同時にするなんて。

249?名無しの競馬好き

キャラもサポカもどっちのストーリーでもはっちゃけてたよな

……

250?名無しの競馬好き

まあ、あの妖怪だし。

251?名無しの競馬好き

それで納得できるのが芝2600w

252?名無しの競馬好き

お前らどのストーリーが気に入った?

俺は『ゴル☆プラCooking!』っていうゴルシと焼きそば作る話。

253?名無しの競馬好き

ああ、オグリとスペが突撃してきて最終的には全部食われる話か

254?名無しの競馬好き

俺は『ハリボテの加護?!』ってやつ。JapanWorldCupのハリボテエレジーのネタがまさかアプリに登場するとは、この李白の目を持ってしても見抜けなかった。

255?名無しの競馬好き

JRAもノリノリだったしな。

256?名無しの競馬好き

でも、なんであのネタがあつたん?ダイナプラズマとハリボテエレジー関係なさそうやけど。

257?名無しの競馬好き

いや、ちゃんと関わりあるぞ?あの妖怪、JWC4でハリボテエレ
ジー、チョコセンバンチョコ何かとバチバチにやりあってたし。

258?名無しの競馬好き

えっ!?本気で!?

259?名無しの競馬好き

馬主も本馬もノリノリで快諾してたらしいぞ。

あの妖怪の奇行ばかりが目立つけど、何気にあそこの馬主もいい
感じではっちゃけてる人だからな。スレ民なら知ってるであろうデ
ンゲキイレブンのキャラ投票の『五羽運動』に参加してた人だから。

260?名無しの競馬好き

五羽運動って何?

261?名無しの競馬好き

デンゲキイレブンっていうサッカーがモチーフのメディアで、普通
のサッカーじゃなくて超時空サッカーで戦うって話の作品。スタン
ドラしき存在も多々見られるし、炎出すし、分身するし、ペンギンも
呼び出したりする。

で、そのデンゲキイレブンに出てくる主要キャラでもない五羽サト
ムを人気一位にしようぜというスレ特有の悪ノリから始まった運動。

『1日一羽5日で五羽』という謎の標語も出来たほどだ。

262?名無しの競馬好き

そんなんあったんや。それっていつ?結構前?

263?名無しの競馬好き

いんや。ダイナプラズマの引退後にあつた。因みにダイナプラズ
マも別のパソコンで五羽さんに投票したらしい。

264?名無しの競馬好き

おwまwえwもwかw

265?名無しの競馬好き

やっぱダイナプラズマは妖怪だわ

9話

■月?日

朝日杯フューチュリティステークスを走ったが、今度はホープフルステークスに出走!!

トレーナーには止められたが、押し通した。やっぱ、大丈夫だと証明しようという例の巨大タイヤで重量上げたのが良かったのか。鉄球を握りしめて手形つけたのが良かったのか……。ま、いつか。頑張るぞー!

■月?日

ゴルシパイセンに絡まれた。なんか、ナカヤマフェスタ先輩とシリウスシンボリ先輩と賭け事するらしく、それに巻き込まれた。

ま、勝ったけど!!爆勝ちだったけど!!高級人参美味しかったです。

■月?日

町中のペットショップでミーク先輩を見かけた。何見てるんだろううと思つたら、亀を見ていた。……凄いガン見していた。ゆつくりしたの好きなのかな?

■月?日

スベ先輩の実家から人参が送られてきた。凄い量だったので、ゴルシパイセンと一緒に人参料理を大量に作って皆で食べた。

……いつの間にか居たオグリ先輩のことは気にしないでおう。

■月?日

ホープフルステークス走ってきましたー!!レコードではないけど、見事に勝利!トレーナーには「こいつマジかよ……」てきな、呆れを含んだ目で見られたけど、気にしなーい!!

◇月◇日

年が明けた。去年はテイオー先輩が有マを取った。俺のホープフル一着と一緒に祝われた。やったぜベイベー☆シ

◇月◇日

ゴルシパイセンがマグロを持ってきた。何やら競りでGETらしい。……ゴルシパイセンはどこを目指しているのか?

取り敢えず、ゴルシちゃん特製マグロの漬け丼は美味しかった。
後、何故か居たオグリ先輩のことはやっぱり気にしないでおう。

♠月♡日

若駒ステークスに出走してきた。OP戦だけど、手を抜かずに頑張
りもした。

♠月?日

段ボールを被って走った。ハリボテの加護か、コーナーを曲がれず
転けるけど、傷一つない。トレーナーに言ったら、なんかひらめいた
ようだった。

♠月。日

昨日ひらめいたのが何だったのかが分かった。

なんせ、今日チーム全員でハリボテ被って走らされたもん！マック
イーン先輩は『メジロにあるまじき姿ですわ！メジロにきましたわ
!』とか言ってトレーナーに怒っていたけど、ゴルシパイセンに振り
回されて結局やっていた。ハリボテは世界を救う!……のか?!

♠月?日

この日記を読む前に言っておくツ!

俺は今日、顔にパンティーをつけた変態に遭遇するという体験をし
た。

い:いや:体験したというよりはまったく理解を超えていたのだ
が……。

あ:ありのまま、今日起こった事を書くぜ!

「俺はゴルシパイセンが握った寿司を食べていたと思ったらいつのま
にかあいつのお稲荷さんを握っていたんだ」

な: 何があったのか わからねーと思うが

おれも 何をされたのか わからなかった:

頭がどうにかなりそうだった:

変質者だとかド変態だとか

そんなチャチなもんじゃあ..断じてねえ

もつと恐ろしいものの片鱗を 味わったぜ:

.....
、

10話

♠月（0w0）へウエイイ日

ゴルシパイセンに巻き込まれ、ラーメン作りを手伝わされた。

意外と『黄金屋ラーメン』は人気があり、スペ先輩も喜んで食べた。後、殿下が数字の信奉者先輩を連れて来ていた。見た目は怖かったし、口も悪かったけど、面倒見が良くて、今度数学を教えてくださいなうことになった。やったぜベイビー☆

……やっぱり居たオグリ先輩のことは、気にしないでおう。

@月・日

スペ先輩とマックイーン先輩が太った。これから暫くはダイエツト月間になる。救いはありません。

@月卅日

保健室で不審者に会った。安心沢とか名乗る白衣の笹針師？とやららしい。

即、通報しました。

……けど、あの緑の悪魔に追いかけて逃げ切れるなんて……あいつ、本当にヒトミミか？

@月・日

カフェ先輩にそっくりなウマ娘がいたので話しかけたら逃げたので、追いかけてとっ捕まえて、説教かました。「初対面の人間から逃げるなんて何事か！」って。

「あんた、ウマ娘だろ……」的な目で見られたけど気にしない！話の途中で逃げようとしてたけど腕捕まえたら驚いていた。何だったんだろ？

@月€日

エルコンドルパサー先輩に連れられて、激辛料理を食べてきた。

メンバーは、俺、エルコンドルパサー先輩、グラスワンダー先輩、キングヘイロー先輩の4人だった。因みに、スペ先輩はダイエツト中なのでトレーナーストップ。セイウンスカイ先輩は逃走したらしい。

店でメイショウドトウ先輩、ナリタトップロード先輩、テイエムオ

ペラオー先輩、アドマイヤベガ先輩と遭遇した。アドマイヤベガ先輩の死んだ目がとても印象的だった。もちろん完食したぜ。何せ、激辛◎を持つてるからね！

#月Ⅲ日

スぺ先輩とマツクイーン先輩のダイエツトが終了した。お祝いに、ゴルシパイセンがスぺ先輩と一緒に大食いチャレンジに連れて行ってもらった。

大食いチャレンジは意外と多く、オグリ先輩も居た。

そこで、赤城さんと加賀さんという和装美人と、アルトリアさんというイギリスから帰化した美人さんと仲良くなった。アルトリアさんのあだ名はセイバーらしい。……なんで？

#月Ⅳ日

ゼンノロブロイ先輩と本の話で盛り上がった。俺はラノベを主に読んでたけど、桃ウマ娘とか面白そうだった。

けど、ゴルシパイセン。ポーネグリフとかヴォイニツチ手稿だとかロゼッタストーンだとか言われてもピンとこないのですが？

#月Ⅴ日

クイーンカップ走ってきた。モチのロンで勝った。やったぜ！

#月Ⅵ日

グラスワンダー先輩が、ウース異本を落としたので届けたら、卒倒した。

ちなみにはスぺ？グラの内容だった。キマシタワ。

#月Ⅶ日

きさらぎ賞勝ってきた。レコード更新やったぜ。

11話

?月?日

エル先輩に捕まってルチャ・リブレの試合を見せられた。エル先輩は『笑う鋼拳』とか呼ばれてる人を応援していた。

正直に言うと、とても雄々しく激しく、思いつきり魅せられてしまった。今度、レンタルビデオ屋で借りるか。……いや、そもそもあるのか? まあ、確認しよう。

?月?日

トレセンの近所のタチバナっていうレンタルビデオ屋に行っただけ、アニメ系のが殆どで、ルチャ・リブレのビデオは置いてなかった。残念。

けど、小学生ぐらいの男の子はともかく、メイドさんが居たのは場違い感がすごかった。

けど、お客としてきていた執事のあの女の子っぽい男の子。すっごい幸薄そうだったなあ。まるで、借金が一億五千万ぐらいありそう。まあ、強く生きてくれや。

?月?日

今日は学園が休みな上に、トレーニングも休みだったので外に軽くジョギングに出かけたら、近くの廃工場っぽいところで不良同士の抗争がおきてた。

しかも近くにはゴリマッチョなオッサンと美女美少女もいたし、一体何なんだ? と思いつつ、流石に危なそうだったので離れようとしたら、不良がこつちにぶっ飛んできたので合気の要領で受け流した。巻き込まないでほしいよ全く。

?月?日

お気に入りの時計が壊れた……。昔父にプレゼントとして送られた懐中時計だ。

何気に年代物なので、腕のいい職人に直してもらおうと近場の時計屋を調べて向かった。

時計屋『クジゴジ堂』の順一郎さんは気のいい人で、ぱぱっと直し

てくれた。

しかし、ここは時計屋なのに部屋を貸してるんだなあ。と驚いた。甥っ子と暮らしてるが部屋が余ってたらしい。

今は甥っ子が友人を連れてきて住まわしてるとのこと。やっぱりいい人だわ、この人。また遊びに来よう。

?月?日

弥生賞勝ってきた。俺はもう止まらないぜ!!

?月?日

スズカセンパイと練習で競争した。いやあ、さすがの俺でもかなり全力を出して漸くクビ差で抜かせられた。

さすが異次元の逃亡者だった。けど二回目はまたまた全力だったのに普通に負けた。成長も早すぎ。

なお、沖野トレーナーに説教されますた。(・ω・) ションボリ

?月四日

近所の商店街で、大食い大会が行われたので参加してきた。オグリパイセンは勿論。スぺ先輩も出場してた。

あと参加者には以前知り合った加賀さん赤城さんセイバーさんも居た。

それにかの歌聖、西行の子孫(本人談)の幽ヶ子さんとも仲良くなった。ほんわかした雰囲気とは裏腹に頭も良くて大食いとは……キアラが立ちすぎ!!

12話

実は最近、気付いたことがある。それは……

(この世界、別作品のキャラがおるやん……!!)

……と、まあそういうことだ。

それで、色々調べてみると、スーパーアイドルのRUNちゃんやら、爆熱少女マジカルキョーコフレイム、炎とか言う番組やら、前世のどっかで見したことある名前ばっかあった。

何だよ鈴木財閥に怪盗キッドって!!ルパン三世やらロビンマスクやらも居るし、七色ヶ丘中学校とか光ヶ峰高等学校とかも存在していた。

この世界ってなんなん?ゲームのキャラがいたかと思えば、サンデーやらジャンプの漫画キャラもいるし、どっかで聞いたことのある店やら学校の名前がある。

それに今時、王政の国があることにも驚いた。そしてこれまたリールタニアとか言うどこかで聞いたことのある国名だ。この世界は雑多なクロスオーバー作品だったのか?

けど、流石に元の作品のままってわけではない箇所も多々あって、ジエネステラ星脈世代も存在しなければ深海棲艦も現れない。聖杯戦争も行われなければ、幽々子さんも亡霊じゃない。ましてやバラティエも海上ではなく熊本県にある。

「ほんと、カオスだなこの世界……」

はあ、と日記帳を広げつつため息を吐くと、部屋の扉が開いた。

「あ!!ダイナちゃん、もう帰ってたんだ!!」

「あ、ウララン先輩。おかえりなさいです」

「ただいまー!!」

トレーニング後であるだろうに、元気いっぱいの子のウララン先輩こと、ハルウララ。……前世では負け組の星とか言われてたのに、この世界ではG1勝ってんだよなあ。それもまさかの有マ。

……今、ふと思ったけど。ウララン先輩のトレーナーって、アプリ版トレーナーじゃね?噂では半月に一回、謎の閃きという名の天啓を

受けて、画期的なトレーニングを行ってたし。

「……zzzz」

「……？（疑問）……！（気づき）……?!?（驚愕）」

あ……ありのまま、今日の前で起こった事を話すぜ！

「俺は一分ほど別のことを考えていたと思つたら、その間にウララン先輩が立ったまま眠っていた」

な……何があつたのかわからねーと思うが、おれも何が起こつたのかわからなかつた……

頭がどうにかなりそうだった……

カワイイ（絶対）だとかカワイイ（宇宙の真理）だとか

そんなチャチなもんじゃあ断じてねえ。もっと恐ろしいものの片鱗を 味わつたぜ……

……このネタ、天井か。

ダダダダ……

ガチャツ！「天井があると聞いたがつ!!」

「あ、すいませんけどありません」

「そうか……（シヨボン）」

……なんでオグリ先輩、俺が天井のk……「天井!!」「だから無いって言うてんでしょうが!!」

オグリセンサーが高性能すぎ!!

14話

パドックでの返しウマを終え、ゲートに入る。おふぎはここで一旦終了。さあ、蹂躪の時間と行きますか!!

スキル発動

【春一番】

【コンセントレーション】

【逃げの達人】

【大逃げ】

【自尊心】

【中山レース場◎】

【良バ場の鬼】

【青天快晴】

【先手必勝】

【シックスセンス】

【注目の踊り子】

【地固め】

今回の作戦は逃げ。それに合わせて過去馬だった頃の技術スキルを使い、ひとまず誰よりも速く前に出る。

スキル発動

【トップランナー】

【逃げ牽制】

【先行牽制】

【差し牽制】

【追込牽制】

そして、視線と圧だけで後続のウマ娘達を牽制する。更にここから……

スキル発動

【キラージューン】

後続を引き離す!!

ちらりと後ろを確認すると、3バ身ぐらいの差をつけてはいるが、

まだまだあんしくん出来無いな。

そう思いつつ、コーナーを無駄なく曲がる。うん。上出来。

スキル発動

【弧線のプロフェッサー】

【曲線のソムリエ】

【円弧のマエストロ】

「逃がすかーっ!!」

っ!?!オサキニドーズ先輩が加速してきた!?!……っは!ちよつと慢心してたかも。けど……

「それでも俺が強い」

スキル発動

【神業ステップ】

【ライトニングステップ】

【切り開く者】

【逃げ焦り】

【先行焦り】

【差し焦り】

【追込焦り】

【見惚れるトリック】

【しとやかな足取り】

【好息一転】

【荒ぶる旋風】

【脱出術】

【尻尾の滝登り】

「なっ!?!」

更に加速。オサキニドーズ先輩を引き離す。2バ身、3バ馬身、4バ身……。

スキル発動

【至高のダウンヒラー】

【光芒一閃】

「さくらら〜に〜……」

スキル発動

【レーンの魔術師】

【振り絞り】

【光芒円刃】

スキル発動

【ハヤテ一文字】

【一陣の風】

【全身全霊】

【登山家】

【じゃじゃウマ娘】

「これでおしまいっ……と。」

『勝ったのはダイナプラズマ！』

臯月を制し、三冠の一角を手に入れました！』

ゴール板を駆け抜けて、息を落ち着かせるために軽く走りつつ速度を落としていく。

そして後ろの掲示板を見ると、大差の文字が浮かんでいた。

「ははは……完敗だよ。ダイナプラズマ。けど、次は負けないから」

息を落ち着けたオサキニドーズ先輩が、そう笑いつつもギラついた目で俺を見つつそう言った。

「違いますよ先輩。次も俺が勝ちますから」

「へえ、言うじゃん後輩」

握手しつつも互いに目をギラつかせる俺達。そして、握手し終わると、それぞれウイニングライブの準備のために控室に向かった。

通路内で、壁に背を預けて立っている沖野トレーナーを見つけた。

「ふう……。勝ちましたよ」

こちらに近寄ってくる沖野トレーナーに、軽く手を振りつつ戦果を告げると、

「ああ、見てたぞ。おまえの走り。凄かったな!!」

そう言って乱暴に、けれど親愛の念が感じれる手付きで頭を撫でてきた。

「トレーナートレーナー。女性とウマ娘の頭を勝手に触るのはセクハ

ラに該当しますよ」

「うえっ!?!」

真顔でそう言うと、沖野トレーナーは慌てて俺の頭から手を離れた。その格好を見て、俺は吹き出しそうになるのを我慢しつつ口を開いた。

「大丈夫です。トレーナーが扉の向こう側に行っても、俺は待ってま
すから」

「じよ、冗談だよな……?」

「はい、冗談です」

俺はとてもしい笑顔（自己判断）を浮かべて頷いた。

15話

?月or z日

見事に臯月賞を勝ってきた。これですまは一冠目。慢心せずに頑張ります!!

?月?日

エル先輩に美味しい中華飯店を見つけたと誘われたのでついでいった。すると、紅洲宴歳館・泰山という店に連れていかれた。

店内でこの店の常連だとかいう言峰さんという神父さんと少し親しくなり、カレンという娘が可愛いと惚気けられた。まあ、家族仲は良さそうなのでよしとしよう。

?月・日

なんか変な腕時計をした中学生の集団を見かけた。虚空に向かって「ウイスパー」だとか、「ミッチー」だとか、すつごく不審だった。少し気になって話しかけたら、「妖怪探偵団」とかいうグループらしい。何やら「壁を走るウマ娘」とか言う怪奇案件を調べに来たらしい。……すまん、それ私だ。

?月☂日

今日は真面目にトレーニング!!……のはずだったんだけど、ツイスターゲームって、なんのトレーニングになるんだろ?

?月才日

夜、ネットで最近の流行りの曲を調べていると、ギターヒーローという名前を見かけた。見てみると、ギターの腕前が凄かった。けど、多分この人、陰キヤだろうなあ。だって、押し入れの中で演奏してるもん。

?月?日

リギルと合同トレーニングをした。

しかし、オペラオーさんは派手派手だったなあ。

?月?日

もうすぐダービーがやってくる!!

ぶつちぎって勝ってやる!!

?月??☒?・???.?☒??日

今日はトウカイテイオー先輩と一緒に、デパートに備品の買い出しに行った。

そこであの人と再会した。そう、
変態仮面さん!!

変態仮面さんはそこで頭にカレーを乗せたヒンドウ教の僧侶とガチのプロレス対決をしていた。周りにいたギャラリーと一緒に、つい、応援に熱が入ってしまった。

因みに、トウカイテイオー先輩は「ワケワカンナイヨ……」と呆然としていた。プロレス観戦は楽しくなかったのだろうか？

β月γ日

スズカ先輩がファル子先輩に引っ張られてライブをすることになった。トレーナーは呆れていたが、頑張ってほしい。

β月イ日

本屋に行ったら『暴太郎戦隊ドンブラザーズ』といった漫画が置いてあった。前世で見たスーパー戦隊に近いものだろうか。まあ、気になったので買ってみた。このあと読んで見るつもりだ。

β月ハ日

この日記を見たな!!これでお前とも縁ができた!!

β月ニ日

昨日の俺は一体何を考えていたのだろうか……。

?月广日

沖野トレーナーが見知らぬウマ娘と会話しているのを見かけた。トレセン学園生ならまだわかるが、どう見たって大人のお姉さんだった。メジロラモーヌさんと違って、大人っぽく見えるわけじゃない。メジロラモーヌさんと違って!!（※大事なことなので2回言いました。）

しかしあの人は一体誰だったんだろう。